



平成 28 年 3 月 11 日

各 位

会社名 株式会社 小野 測 器  
代表者名 代表取締役社長 安井 哲夫  
(コード番号 6858 東証第一部)  
問合せ先 取締役管理本部長 濱田 仁  
(TEL. 045-476-9706)

## 中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、このたび中期経営計画を策定しましたのでお知らせいたします。

### 1. 中期経営計画の策定について

当社グループの主要顧客である自動車業界では、収益の改善とともに設備投資も活発化しているほか、EV や燃料電池車などへの車両の多様化や自動運転など、技術の変革も大きくなってきております。また、当社グループの得意分野であるセンシングや音響振動分野でも、海外メーカーとの競争は激しくなっております。

そのような中で、当社では業績のさらなる回復のため、経営環境の変化や将来の技術革新等を見据えた成長戦略に基づき、企業価値の向上を目指してまいりましたが、この度これを中期経営計画とし 2016 年～2018 年を第 1 期としてスタートさせ、この第 1 期を「Challenge STAGE I」と称することとしました。

なお、中期経営計画の策定にあたって、経営理念とビジョンを再定義しております。

#### 経営理念

- ・ 産業のマザーツールで、社会に貢献します
- ・ 「先義後利」で、社会と共に歩みます

#### ビジョン

- ・ お客様視点での「ものづくり」にこだわります
- ・ 新しい価値を創造し、ナンバーワンを目指します
- ・ 誰もやっていないことに挑戦する人財を育成します

今後の事業戦略の推進において、経営理念、ビジョンの実現をめざしてまいります。

### 2. 「Challenge STAGE I」の概要

当社グループの 2015 年度を振り返ると、当初の経営目標に対して、連結売上高はほぼ達成したものの、連結営業利益は大きく未達成となりました。また、連結営業利益率も低下しており、収益力の回復が課題であると認識しております。

そこで、STAGE I での目的を「収益基盤の強化」とし、数値目標、基本戦略、セグメント別戦略を掲げ、実施してまいります。

## 2-1. 経営目標（連結）

	2015 年度実績	2018 年度目標
売上高	13,333 百万円	16,000 百万円
営業利益	468 百万円	1,600 百万円
営業利益率	3.5 %	10.0 %
ROE	2.7 %	8.0 %
海外売上高比率	17.5 %	25.0 %

## 2-2. 基本方針・戦略

基本方針：「ブランド力の強化」

- 戦略 ① 当社の得意分野である自動車産業、音響・振動分野の事業への集中  
② 課題解決を通じたお客様との信頼関係の強化  
③ 高付加価値新商品を中心としたラインナップの強化

キーワード：「ワンストップソリューション」

## 2-3. セグメント別戦略

### 【計測機器】

主に音響・振動分野において、当社の強みであるコンサルティング機能を十分に活かし、お客様に対してはワンストップで、当社が課題解決までサポートすることを目指します。

- ①音響振動コンサルティング・セミナー等を利用したソリューション提案活動の強化・推進
- ②高付加価値新商品の開発サイクルの短縮

### 【特注試験装置】

当社の強みである、自動車メーカーに対する直販体制を十分に活かし、ワンストップでのサポートを実施し、お客様の研究・開発効率向上に寄与することを目指します。

- ①主要ユーザーを中心とした市場への密着
- ②当社所有の新実験棟を活用した課題解決の推進
- ③制御技術の深化

## 2-4. 海外戦略

主としてアジア地域を中心とした海外市場で、計測機器の販売強化を行います。

- ①販売促進スタッフの増強
- ②メンテナンス体制の充実
- ③ローカルスタッフのスキル向上
- ④人財交流の促進

※本資料に記載された内容は、現時点で入手可能な情報および一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上